第２３回静岡市清水区民体育大会

競　技　要　項

開 催 日　令 和 ７ 年 １ ０ 月 ２ ６ 日（ 日 ）
会 場　静 岡 市 立 蒲 原 中 学 校　グ ラ ウ ン ド

静岡市清水区連合体育会
静岡市清水区スポーツ推進委員会

競 技 上 の 注 意 事 項

1. 競技種目への出場は、一人２種目以内とする。（但し、年齢別リレーを除く）
2. 出場規定人数に満たない場合は、地区大会の２位チーム又は隣接町内から補充（補強ではない）することができる。
3. 年齢構成に区分けのある種目は、年長者が年少者に代わって出場することができる。（但し、小学生リレーを除く）
4. 全ての競技はピストルの合図によってスタートする。
5. フィールド競技において、コーンを回る種目については全て左回りとする。
6. トラック競技への出場選手は、規定のビブス（別紙参照）を必ず着用すること。
（ゼッケンは危険防止のため、縫い付け・貼り付けとし安全ピン等は使用禁止とする）
又、全ての競技のアンカーは、アンカービブスを着用すること。
7. 履物は運動靴とする。（スパイクシューズ・地下足袋・サンダル等は禁止する）
8. 同一選手がフライングを２回した場合、失格とする。
9. リレー種目（トラック）は、バトンゾーン内で、バトンパスを行うものとする。
バトンパスが完了しない状態でバトンを落とした場合は、前走者がバトンを拾い、落した地点に戻りバトンパスを行う。
10. 競技前待機選手及び競技終了選手は腰をおろして待機、又は審判の指示に従う。
11. 各競技種目の競技方法・ルール及び判定は、本大会「競技要項」に基づき実施する。
12. 選手は競技中、携帯電話・時計の持ち込みを禁止する。
13. 参加選手は、準備運動等を十分に行い、ケガ等防止に配意すること。
14. 上記注意事項を守れない場合や、審判員等の指示に従わない場合は、当該選手またはチームを失格とすることがある。

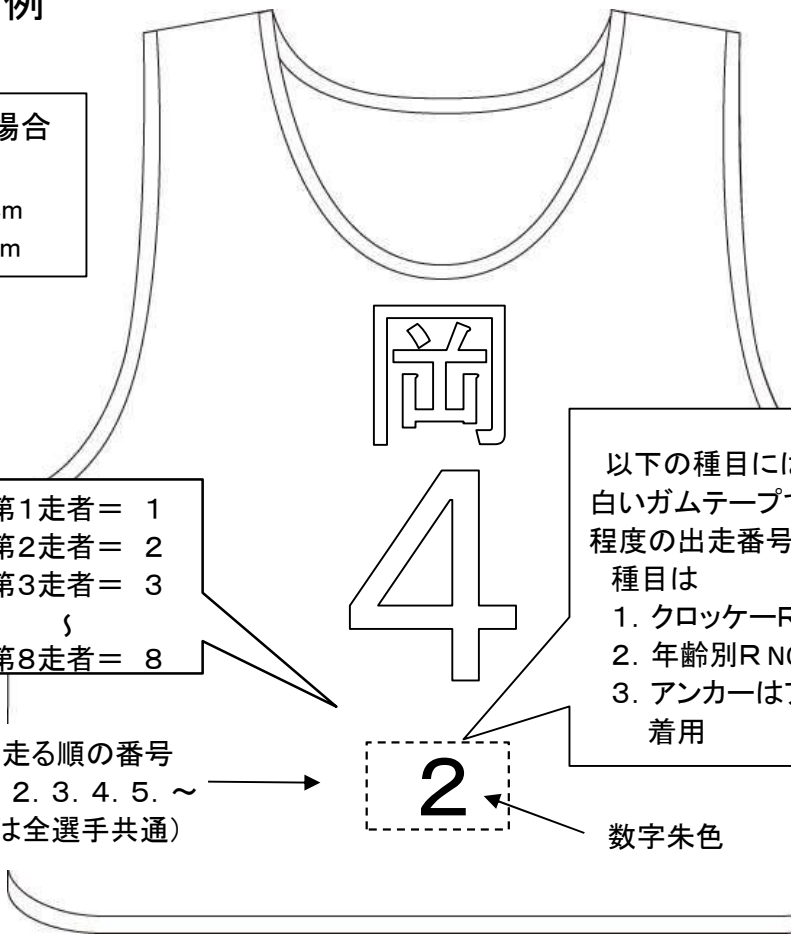
競技運営上の留意事項

1. 出場チーム（各地区）に各競技種目「責任者」を置くこと。
2. 責任者は、選手召集所へ自チームの選手を招集させる。
（コールは各競技３０分前に始めて、１５分前に終了する）
3. 各地区全体責任者（代表者）は、円滑な大会（競技）運営が図られるよう選手団、応援団に協力方周知徹底をされたい。

〔 別　紙 〕第23回 区民体育大会（開催地：蒲原中学校）
地区ビブス（ゼッケン）及びアンカービブス

○地区ビブスの例

ゼッケン利用の場合
の寸法は
タテ　16～20cm
ヨコ　25～26cm



第1走者＝　1
第2走者＝　2
第3走者＝　3
～
第8走者＝　8

※　出走番号＝走る順の番号
表示＝1．2．3．4．5．～
（年齢別リレーは全選手共通）

数字朱色

以下の種目にはビブスの胸側に白いガムテープで（50×70mm）程度の出走番号を貼り付ける。
種目は
1．クロッケーR　NO.1～7
2．年齢別R NO.1～13
3．アンカーはアンカービブスを着用

地区別ビブス（ゼッケン）番号

1	辻	2	江　尻	3	入　江	4	岡	5	浜　田
6	清　水	7	不二見	8	駒　越	9	折　戸	10	三　保
11	飯　田	12	高　部	13	有　度	14	袖　師	15	庵　原
16	興　津	17	小　島	18	両河内	19	船　越	20	蒲　原
21	由　比								

出走番号作成上の注意
1．白いガムテープを使用すること
2．ゼッケン番号の下側に貼り付けること
3．文字幅は6～8mm程度
4．文字の大きさは40mm角程度

○　アンカービブス・タスキ

※アンカービブス（3着）とタスキ（1本）は、大会本部でセットにして用意してあるので、各地区責任者は、大会当日受付で受領すること。（全種目終了後、元の袋に入れて大会本部に返却する）

令和6年度第22回大会から
左図の通り変更した
白地に黒文字

第23回 静岡市清水区民体育大会 競技順序

開催日時：令和7年10月26日（日）予備日無し/代替え大会無し

開催場所：蒲原中学校グラウンド　200mトラック

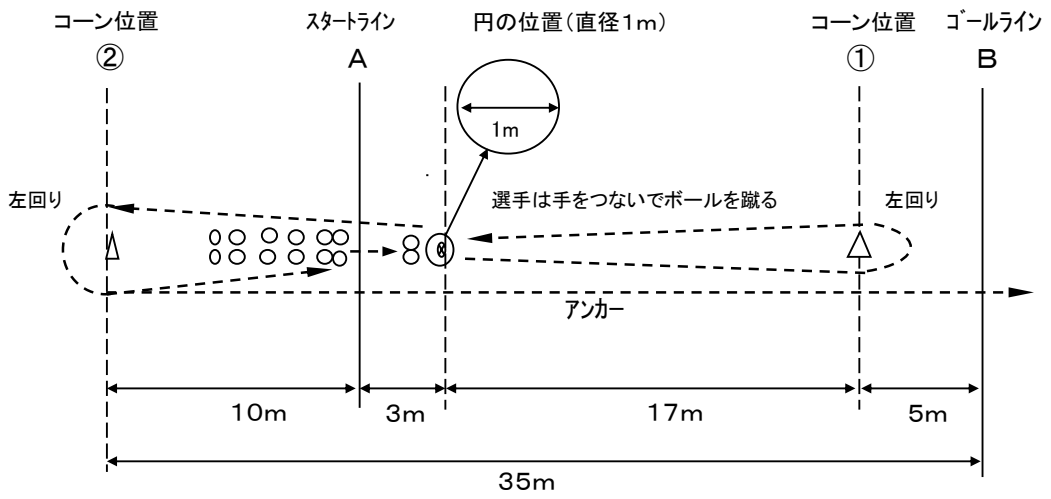
駐車場：日本軽金属㈱　蒲原製造所駐車場（蒲原中学校西側）

順	種　　目	出　場　人　員	競　技 予定時刻
1	親子ボール蹴りリレー	大人 10名 子供（小学生）10名	9:00
2	クロッケーリレー	男子　4名　・　女子　4名	9:30
3	長なわとび	男子　8名　・　女子　8名 回し手　2名	10:00
4	ボウリングリレー	男子　5名　・　女子　5名	10:30
5	玉入れ	小学生1～3年　10名以内 その他年代　　10名以内	11:00
6	年齢別リレー	小学生4～6年生　6名 男子　3名　・　女子　3名 50歳以上男女問わず2名	11:30

NO.　1

種目名	親子ボール蹴りリレー(注)	出場人員	20名
選手構成	大人10名　子供(小学生)10名　注:種目名は親子だが、大人と子供の組で参加する		
使用器具	ポートボール(1)　コーン(2)　タスキ(地区に配布)		
競技概要	選手が手をつないでAラインをスタートし、円内のボールを蹴って運び、コーン①を回って停止位置(円内)にボールを停止させ、大人がコーン②を回ってAラインで次走者にリレーする。 ＊大人とは成人(18歳以上)を意味する		
ルール	(1) 3m先の直径1mの円内にボールを置き、Aラインをスタートする。 (2) 競技は大人と子供で行なう。性別は問わない。 (3) ボールは、どちらが蹴っても良い。 (4) 競技中の選手は 決められた区間で手を離してはいけない。 (5) 決められた区間で手を離して走った場合は、審判の示す位置まで戻り競技を再開する。 (6) コーンを倒した場合は、審判が元の位置に立て直す。 (7) ボールを円内に静止させ、審判の「ヨシ」の指示後、大人が次走者にタスキを渡すまで子供はボールが円外に出ないように手又は足で止めて置く。 (審判の指示後、ボールが円外に出た場合は円内に戻す) (8) バトンのタスキは、大人が首にかけ渡す。 (9) アンカービブスは、大人がつける。 (10) アンカーは、円内にボールを停止させ審判の「ヨシ」の指示後、選手は手をつないだまま走ってコーン②を回り、Bラインを通過してゴールとする。		

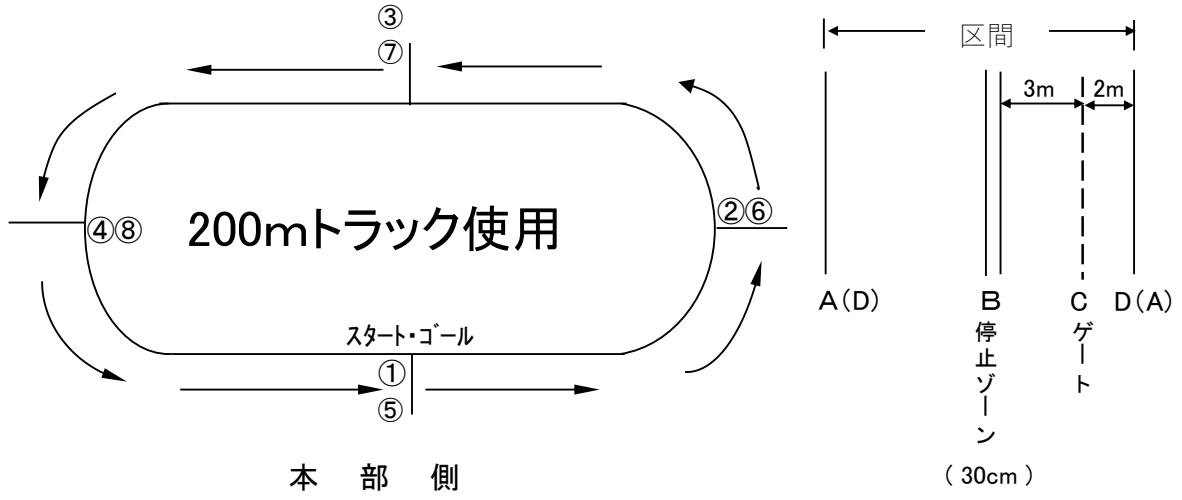
競技形態略図



NO.　2

種目名	クロッケーリレー	出場人員	8名
選手構成	50歳代（男子1名・女子1名）　60歳以上（男子3名・女子3名）		
使用器具	クロッケー用具（但し、スティックはグラウンドゴルフ用を使用する）		
競技概要	スティックを持ち、Aラインをスタートし球を連打でB停止ゾーンまで運び、一打でゲートを通過させ、次走者にリレーする。		
ルール	（1）第1走者からオープンとする。 （2）ボールがコースアウトした場合は、その地点まで手でボールを戻す。 （3）B停止ゾーン内では審判の「ヨシ」の指示後、ボールを手で持って移動させることができる。 （4）B停止ゾーンで停止できなかったボールに次走者は触れてはいけない。 （5）Cゲートはコース毎に設置しているが、どのゲートを通過しても良い。 （6）Cゲートを通過しないボールについては、次走者が転がして返球し、ゲートを通過するまで行なう。なお、アンカーについては、第1走者が返球するものとする。 （7）Cゲート通過後、CゲートとDラインの間（2m）で、スティック（バトン）の受け渡しをする。 （8）打撃したボールが審判及び競技者に当たった場合は、そのまま競技を続ける。 （9）アンカーは、スティック（バトン）を持ちDラインを通過してゴールとする。		
競技順序	① 60歳以上　女子　② 60歳以上　男子　③ 50歳代　女子 ④ 60歳以上　男子　⑤ 60歳以上　女子　⑥ 50歳代　男子 ⑦ 60歳以上　女子　⑧ 60歳以上　男子		

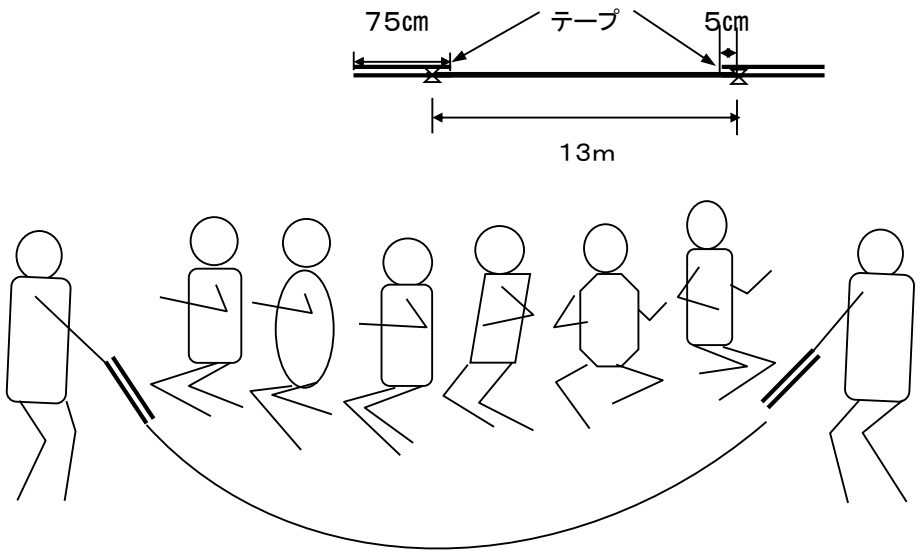
競技形態略図



NO. 3

種目名	長なわとび	出場人員	18名
選手構成	中学生以上　男子8名・女子8名・回し手2名		
使用器具	長なわ（全長　約16m　　太さ　直径　0．9～1cm　柄の長さ75cm）		
競技概要	18名の選手の内、2名が縄を回し、 16名が2分間で跳んだ回数で競う。		
ルール	（1）長なわは、大会本部が用意した長なわを使用する。 長なわに結び目やコブ等を作ることは認めない。 （2）回し手は手袋の着用を認める。 （3）長なわは、テープ（13m長の外側）が見えるように持ち、回す方向は自由である。 （4）スタート時、回し手は長なわを持ち構えるが、長なわは地面から離れてはいけない。 （5）スタート時の形態は自由とする。 （6）試技は何回でも出来る。 （7）終了の合図があった時までに、16名が一同に跳んだ回数が記録となる。 （8）順位決定戦は行わない。 （9）回し手はメンバー内で自由に交代できるが、跳ぶ選手は常時男子8名・女子8名であること。 （10）長なわは、おおむね一定の速さでまわすこと。長なわを地面に引きずってはならない。		

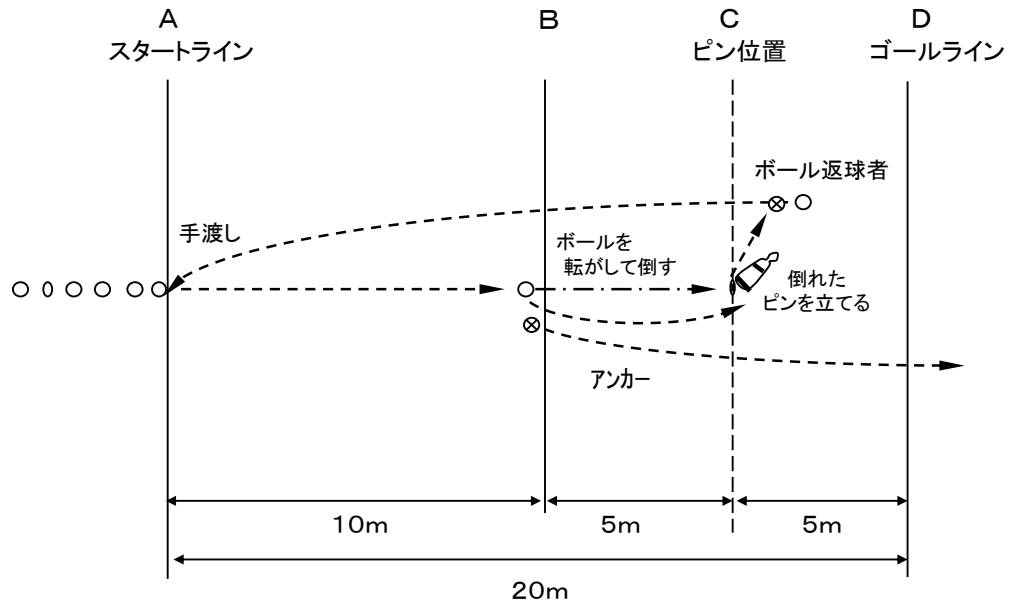
競技形態略図



NO.　4

種目名	ボ ウ リ ン グ リ レ ー	出場人員	10名
選手構成	40歳以上 （男子 5名）　40歳以上 （女子 5名）		
使用器具	ポートボール（1）　ピン（1）		
競技概要	ボールを持ってBラインまで走り、ボールを転がしてピンを倒し、次走者にリレーする。		
ル ー ル	（1） ボールを持ってAラインからBラインへ走る。 （2） Bラインから C地点のピンにボールを転がして倒す。 （ ボールは、地面に2回以上バウンドさせること。） （3） ピンを倒したら、BラインからC地点に走り、ピンを立てて返球者となる。 （但し、第1走者の返球者は、アンカーが行う。） （4） ピンが倒れない場合、Cラインの返球者はBラインの投球者にボールを返球する。 （5） ピンが倒れたら返球者はボールを拾い、Aラインの次走者にボールを手渡す。 （投げてはいけない。） （6） アンカーは、BラインからピンをBラインで返球者から手渡しでボールを受け取り、Dラインを通過してゴールとする。		

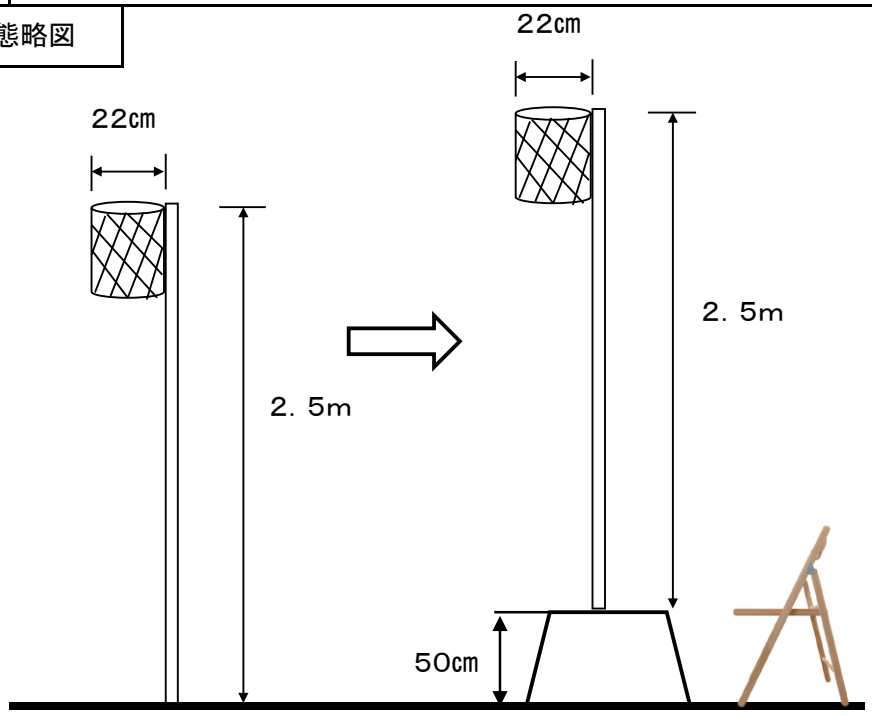
競技形態略図



NO.　5

種 目 名	玉 入 れ	出場人員	20名以内
選手構成	小学1～3年生　10名以内　その他の年代（小学4年生以上）　10名以内　（性別不問）		
使用器具	紅白の玉（60個）　竹製カゴ・口径 22㎝（1）スチール製棒・ 2．5m（1） パイプ椅子等の高さ50㎝程度の台（1）		
競技概要	竿の先端のカゴへ向けて、合計1分30秒間に投入した玉の数を競う。 前半1分間：小学1～3年生のみ競技を行う（その他の年代は座って待機） 後半30秒間：その他の年代が競技を行う		
ル ー ル	（1）　玉は竿の周囲に置き、選手は持たない。 （2）　スタートの合図で小学1～3年生が1分間競技を行う。 （3）　1分経過後にピストルの合図で競技を止めて、その他の年代と入れ替わる。 （4）　竿を50㎝程度の台に（パイプ椅子等）に乗せる。 （5）　全コースの準備が出来たらピストルの合図で再スタートする。 （6）　30秒経過後のピストルの合図で競技終了する。（ピストルは2発） （7）　終了の時に空中にある玉は有効である。 ＊順位決定戦は行わない。		

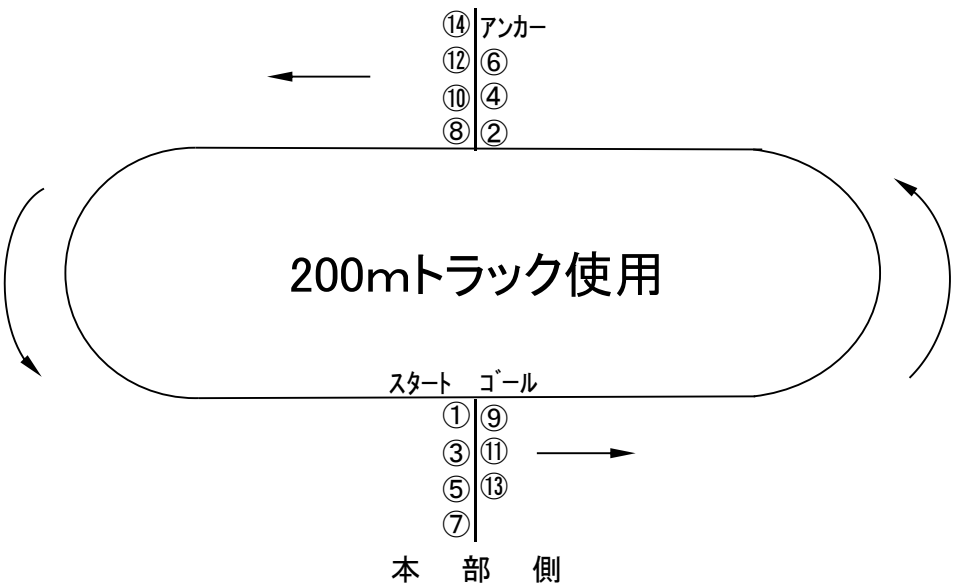
競技形態略図



NO. 6

種目名	年 齢 別 リ レ ー	出場人員	14名
選手構成	小学4年生～6年生　（各学年男女　1名） 中学生以上～29歳 （男子 1名・女子 1名）　30歳代 （男子 1名・女子 1名） 40歳代 （男子 1名・女子 1名）　50歳以上 （2名 ※男女問わず）		
使用器具	バトン（1）		
競技概要	競技順序に従い規定の距離を走り、次走者にリレーする。		
ル ー ル	（1） 距離は、1人 100mとする。 （2） 第1走者からオープンとする。 （3） バトンゾーンは、20mとする。 注）選手の案内はバトンゾーンの入りとする。		
競技順序	① 4年生女子　② 4年生男子 ③ 5年生女子　④ 5年生男子 ⑤ 6年生女子　⑥ 6年生男子 ⑦ 中学生以上～29歳 男子　⑧ 中学生以上～29歳 女子 ⑨ 30歳代 男子　⑩ 30歳代 女子 ⑪ 40歳代 男子　⑫ 40歳代 女子 ⑬ 50歳以上　⑭ 50歳以上（アンカー）		

競技形態略図



令和7年度　第23回静岡市清水区民体育大会　組合せ表

抽選番号	組別	コース	親子ボール蹴りリレー	クロッケーリレー	長なわとび	ボウリングリレー	玉入れ	年齢別リレー
1	一組	1	有度	駒越	入江	辻	清水	高部
2		2	岡	江尻	庵原	飯田	浜田	由比
3		3	江尻	折戸	岡	浜田	飯田	飯田
4		4	飯田	船越	蒲原	興津	高部	清水
5		5	高部	小島	浜田	小島	辻	興津
6		6	庵原	浜田	両河内	折戸	岡	辻
7		7	辻	袖師	由比	入江	興津	駒越
8	二組	1	袖師	両河内	高部	袖師	由比	江尻
9		2	駒越	蒲原	有度	両河内	両河内	小島
10		3	両河内	入江	清水	高部	袖師	袖師
11		4	清水	由比	折戸	岡	船越	蒲原
12		5	蒲原	岡	三保	清水	折戸	入江
13		6	不二見	不二見	飯田	不二見	入江	浜田
14		7	浜田	三保	辻	有度	不二見	三保
15	三組	1	船越	飯田	袖師	船越	有度	両河内
16		2	由比	辻	小島	江尻	駒越	岡
17		3	興津	興津	興津	庵原	三保	折戸
18		4	入江	清水	船越	駒越	庵原	不二見
19		5	小島	高部	江尻	由比	江尻	庵原
20		6	折戸	有度	駒越	三保	小島	有度
21		7	三保	庵原	不二見	蒲原	蒲原	船越